



2020年5月25日

各 位

会 社 名 ペガサスミシン製造株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 美馬成望
(コード番号：6262 東証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役執行役員管理本部長 吉田泰三
(TEL. 06-6451-1351)

新型コロナウイルス感染症の影響等に関するお知らせ

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、医療関係者をはじめとする感染拡大防止にご尽力されている皆様には深く感謝申し上げます。

当社企業グループは、お客様、ビジネスパートナー、従業員及びその家族の安全・健康を最優先に、各国政府及び地方自治体の要請、指導に基づきながら、感染拡大防止に取り組んでおり、その上で、事業への影響を最小限に抑えるべく対応を行っております。

現時点で把握している状況を踏まえまして、当社企業グループの事業活動の状況を説明いたします。

記

1. 工業用ミシン事業

中国では1月下旬から、欧州、米国等をはじめ、その他の諸国では3月中旬以降に、各国政府からロックダウンなどの規制措置が実施され、当社企業グループにおきましても、一時的に製品の生産や販売、各種サービスが実施できない状況となりました。

その後、中国では3月中旬から下旬にかけて、一定の条件のもと、事業活動が再開され、また最近では欧州、米国等でも段階的に規制の緩和や解除が進み、事業の再開に向けた対応を進めております。

しかしながら、当社企業グループの主力事業である工業用ミシンの需要が高い、東南アジア、南西アジアなどでは制限の継続や延長する国も見られ、総じて厳しい状況となっております。

当社の顧客である縫製企業の一部においても、企業活動再開の目途が立たず、加えて各国の小売店舗の一時閉鎖などを受け、アパレル企業からの注文のキャンセルや延期、保留などの影響が見られます。それに伴いまして、当社企業グループへも、注文のキャンセルや納期延期などのご要望が寄せられ、当社においても販売や関連サービスを実施できない状況です。

なお一部の縫製工場では、不足する医療用ガウンや一般的なマスクの生産に切り替えて事業を継続されており、それに伴い一時的に当社製品への問い合わせも増加しており、可能な限りご要望にお応えできるように順次対応しております。

今後、各国の経済活動制限が順次緩和されるに伴い、当社の工業用ミシン事業も回復していくものと見込んでおりますが、本格的な需要回復には、相当な期間がかかるものと考えております。

2. ダイカスト部品事業

在外連結子会社の所在地である中国、ベトナム、メキシコでも各国の規制を受け、一時的に生産や販売活動に影響を受けましたが、中国では3月上旬から事業活動を再開しております。ベトナムでは一部規制があるものの、政府や地方政府の要請、指導に基づきながら、事業活動を継続しており、メキシコにつきましては、4月中旬より操業停止が続いておりますが、足元では事業再開に向けた準備を進めております。

しかしながら、中国を除き、国内外の自動車の生産活動が一時的に休止していることから需要は減少しております。経済活動の再開におきましても、段階的な規制緩和が続くことが見込まれることから、本格的な需要回復には、ある程度の期間がかかるものと考えております。

一方で、人との接触機会を抑えられる安全な移動手段として、乗用車の需要回復も期待できることから、今後の市場回復に備え、適切に準備を進めてまいります。

以 上